



カテゴリ: サステナビリティ

2023年4月10日

第2弾 航空機廃棄部品を再活用した商品を、横浜高島屋で限定販売

～革製品メーカーとの共同企画商品の販売やアーティストとのコラボレーションイベントも実施～

株式会社 JAL エンジニアリング(所在地:東京都大田区、社長:田村亮、以下「JALEC」)は、[2022年6月に「空を飛んだ そのあと」をテーマに航空機廃棄部品を活用した商品\(全7アイテム\)を横浜高島屋で販売し、大変ご好評いただきました。](#)このたび第2弾として、新たな商品をラインナップに加え、2023年4月12日(水)より期間限定で販売します。

また、今回は本物の航空機部品ならではの質感、整備士のアイデアと技が光る商品に加えて、「MADE IN JAPAN」にこだわり続ける革製品メーカーとの共同企画商品の受注販売やアーティストとのコラボレーションによるキッズイベントも行います。



①シートベルトキーホルダー



②キャビンウィンドウフトフレーム



③787ピンバッジ



④安全確認!OKサイン整備士



⑤ショットピーニングタグ



⑥オリジナルゴルフセット



⑦747ブレードキーホルダー



⑧JAL フリート記念チタンプレート



⑩ベアリングペン立て



⑪JAL シートファブリックショルダーバッグ



⑨尾翼型キーホルダー



【販売概要】

場所： 横浜高島屋 6階 A エスカレーター前イベントスペース

期間： 2023年4月12日(水) ~ 2023年4月25日(火) ※最終日午後6時閉場

内容： 航空機廃材を活用した商品の販売 ※売り切れ次第終了

ディスプレイとして、航空機シートや機体内装(窓、窓枠パネル)の設置
整備士が手作りしたオブジェの展示

【販売商品紹介】

① シートベルトキーホルダー

航空機で使用されていたシートベルトと金具を活用して製作したキーホルダーです。皆さまの安全を一番近くで守ってきたシートベルトに、今回は JAL の最新鋭機であるエアバス A350 型機の尾翼を描きました。整備士発案のオリジナルデザインです。

② キャビンウインドウフォトフレーム

ボーイング 777 型機の客室窓を活用したフォトフレームです。今回は航空機部品の加工技術を応用し、精巧な 777 型機の機影を彫り込みました。機体外板に取り付けられていた部品のため細かな傷が残っている場合がありますが、個性としてお楽しみください。

③ 787 ピンバッジ

航空機の外板や機体構造を修理するのに使用される「チタン合金」の端材を活用し、機体構造整備課の整備士が製作しました。ボーイング 787 型機の機影に沿って切り出した後、熱により色が変化するというチタンの特性を活かすことで、美しい色に仕上げました。

④ 安全確認！OK サイン整備士

整備士は親指を立てて「安全確認 OK！」のサインを出していますが、その姿をイメージしたオブジェを、エンジン工場の整備士がエンジンのさまざまな部品を組み合わせることで製作しました。高温にさらされ、過酷な環境で働いたエンジン部品とともに安全を守る整備士の姿をお楽しみください。

⑤ ショットピーニングタグ

航空機部品の一部(例：客室窓の窓枠)には、強度を高めるため、ショットピーニングという小さな硬い鉄の球を高速で金属表面に衝突させる加工を行っています。実際に使用したテストピースにボーイング 787 型機の機影を彫り込みました。

⑥ オリジナルゴルフセット(本イベント期間中、横浜高島屋での店頭受注のみ)(※)

ボーイング 777 型機の客室窓から製作したネームタグ、航空機の構造部の修理に使う「チタン合金」で製作したグリーンフォークとマーカーのセットです。構造技術課で高い技術を持つマシニストと呼ばれる整備士が1点1点、お客さまのために製作します。

※数量限定、先着順。お1人さま1点限り。商品は6月上旬(予定)にお届けします。

⑦ 747 ブレードキーホルダー

航空機のエンジンで、高い推進力を得るために取り込んだ空気を圧縮する「コンプレッサー」のブレードから製作しました。ブレードは使用される場所によって大きさや材料が異なりますが、今回は 2 種類のブレードをご用意しています。エンジン整備の中で磨き上げられた整備士の金属加工技術を活かしつつ、部品の質感をそのままお楽しみいただける品です。



⑧ JAL フリート記念チタンプレート

JAL の歴代機デザインを、航空機のスペックとともに 1/1000 インチ単位でチタン板に精密に彫り込みました。整備士の技術力と躍動感のある機影にご注目ください。

⑨ 尾翼型キーホルダー

ボーイング 787 型機の尾翼をより忠実に再現し、チタン板に彫り込みました。航空機の外板や機体構造を修理するのに使用される「チタン合金」を活用しており、尾翼の頂点部分の丸みや点検口パネル・可動部分の溝も整備士が丁寧に製作しています。

⑩ ベアリングペン立て

航空機のエンジンの回転部分を支える部品である「ベアリング」から製作しました。整備士が日々の整備作業でも実施する研磨・ドリルなどの技術を活かして製作した部品の重量感、使用感を味わっていただける品です。

⑪ JAL シートファブリックショルダーバッグ

シートデザインの変更により廃棄する予定だった国際線用のシートファブリック(座席生地)で制作したポーチ付きショルダーバッグです。JAL の仕様基準に沿って、美術織物の老舗「龍村美術織物」がオリジナルで制作したシートファブリックを使用しています。2019 年まで国際線機材に使用されており、現在就航している機材ではもう使われていない大変貴重なものです。

【シートレザーを加工した新商品】

今回新規に製造する革製品は、「MADE IN JAPAN」にこだわり続けるブランド「キプリス」を展開する株式会社モルフォとコラボレーションします。航空機に使用していた国内線普通席シートレザーの廃材を活用し、2Way クラッチショルダーバッグ、ラウンドファスナー長財布、ラウンドファスナー小銭入れの 3 アイテムをご用意し、ファスナーの引手部分にはチャームとして実際の航空機に使用されていた部品が付属されます。なお、本イベント期間中、横浜高島屋での店頭受注のみとさせていただきます。

初回生産数

- ・ 2Way クラッチショルダーバッグ × 60 個
- ・ ラウンドファスナー長財布 × 30 個
- ・ ラウンドファスナー小銭入れ × 30 個

※注意事項

- ・ 全商品、数量限定。先着順。売り切れ次第終了。
- ・ 商品のお届けは 10 月を予定しております。
- ・ より多くのお客さまにご購入をいただくため、各商品お 1 人さま 1 点までとさせていただきます。
- ・ ギフトラッピングはできかねます。



2Way クラッチショルダーバッグ

ラウンドファスナー長財布

ラウンドファスナー小銭入れ

(写真はイメージです)

【キッズイベント】

場所： 横浜高島屋 6階 A エスカレーター前イベントスペース

期間： 2023年4月15日(土)、16日(日) 午前11時～午後4時
各回30分、1日あたり30名 対象：小学生以下(事前予約制)

URL：https://takashimaya-2.resv.jp/reserve/calendar.php?direct_id=1151&x=1680761030

内容： JALEC & KAE のコラボレーションイベント

アクリル素材を用いたポップでかわいい作品を得意とするアーティスト KAE さんが JALEC とコラボレーションし、オリジナルキーホルダーを製作するワークショップを開催します。整備士の三種の神器である工具を描いたアクリル素材と実際の航空機に使用されていた部品などをキーホルダーのパーツとして組み合わせることで、世界に1つだけのキーホルダーを作製することができます。



キーホルダーのパーツ(イメージ)

JALグループでは、2021年10月より、廃棄される航空機部品を活用した商品の販売を開始し、廃棄物削減とともに空の旅を身近に感じていただける商品づくりを進めており、ライフベスト(救命胴衣)やシートカバーの廃材を活用したポーチやバッグ、アーティスト作品をエンジン部品に転写したアート、[ホテルでのコンセプトルームの開発](#)など、活用方法の多様化を目指しています。今年も横浜高島屋と取り組みの方向性が合致したことにより、昨年と同様、航空機廃棄部品に付加価値を加えた商品の販売実施に至りました。

JALEC と横浜高島屋は、思い出となる一品となるよう「空を飛んだ そのあと」をテーマに、あらたな廃棄部品の活用方法を提供してまいります。

以上